

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
683	鳥獣害防止事業	01	一般会計		
42	持続的で個性的な農林業を实践する	06	農林業費		
		01	農業費		
		03	農業振興費		
		106	鳥獣害防止事業		
		01	鳥獣害防止事業		
担当部課名	阿山産業建設課		項目	コード	名称
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	43-1544	細々目	01

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	支所管内の農業者	被害を防止することにより、農作物の育成、生産性の向上を図る					
本年度事業内容	有害獣による農作物への被害の発生が予想される地域を対象とし、被害を防止するために設置する機器及び設置に対し助成する被害防止とする設備は電気柵、電気網、トタン、鉄線等による防護柵の経費の助成						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	支所関係補助金交付要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	177	450	400
	委託料			
	助成金	177	450	400
	その他			
合計(A+B)		1,617	1,890	1,840
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	1,617	1,890	1,840	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
助成件数	件	7	6	5			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
鳥獣害による被害面積	事業実施により農業共済に報告される被害面積に内、鳥獣害による被害面積部分を指標とした。	a	445 目標 ()	420	400
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

例年10ヵ所程度の助成を実施している。少しいであるが被害が減少してきている。地域全体的に効果を発揮させるため、最低受益面積を設け、1ha すべきである。
--

評価	必要性	4	農業経営の安定を図る上で、引き続き事業を実施すべきである	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		